

紙製感染性廃棄物容器の開発

Development of Paper Receptacles for Infectious Wastes

材料技術部 山岸 暢
情報システム部 吉川 毅

■支援の背景

注射針等の感染性廃棄物は、廃棄時に適正に処理しないと健康被害、生活環境汚染等の重大な事故を起こす危険性があります。これらの処理には、環境省が定めた「廃棄物処理法に基づく感染性廃棄物処理マニュアル」の収集運搬容器に係る主な規定に適合する容器を用いる必要があります。

(株)アールデータネットでは、紙製箱に耐貫通性、密閉性、耐漏洩性、収納性、堅牢性等の性能を付与し、規定の評価基準に適合する廃棄物容器を開発しています。そこで、評価基準に準拠した性能の評価に関し技術支援しました。

■支援の要点

1. 耐貫通性試験による貫通力の評価
2. 耐水性試験による吸水度の評価
3. 耐漏洩性試験による評価



感染性廃棄物容器 (R-BOX)



耐貫通性試験

■支援の成果

1. 耐貫通性試験により、開発製品が合否判定基準を十分に満たすことが明らかになりました。
2. 耐水性試験、耐漏洩性試験により紙製容器の問題点を抽出しました。
3. 「廃棄物処理法に基づく感染性廃棄物処理マニュアル」の収集運搬容器に係る主な規定に適合する鋭利物専用の容器が開発されました。
4. 北海道医療新聞 (2009年1月23日) で紹介されました。

(株)アールデータネット 札幌市白石区東札幌5条1丁目1番1号 札幌市産業振興センター3F B-5
Tel. 011-820-5150